

# かわぐち消化器内科

## 第25回 胃ポリープ豆知識

胃のポリープの多くは良性ですが、一部は癌や癌化するものがあり注意が必要です。



①頻度が最も多い胃底腺ポリープ： 院長 川口 義明  
多くは5mm程度の大きさで、胃内にたくさんできる場合もありますが、癌化することは稀なポリープで心配ないポリープです。

②過形成性ポリープ： ピロリ菌感染した胃にできる場合が多い赤色調のポリープです。ピロリ菌除菌で消失・縮小することが多く、癌化率は低いです。

③胃腺腫： ピロリ菌感染(萎縮性胃炎)と関連があります。癌化する場合もあり注意を要するポリープで、内視鏡切除を行う場合もあります。

④胃癌： 早期のものから進行癌までいろいろあります。粘膜にとどまっていれば内視鏡切除が可能です。

胃ポリープがあっても症状はでませんので、是非一度内視鏡で確認しましょう。必要に応じて組織検査を行い確定診断まで行います。自分のポリープはどのポリープか聞いてみて下さい。



## かわぐち 消化器内科

TEL 045-830-5311

港南区港南台5-23-30 港南台医療モール3F



### 〔診療時間〕

午前 9:00-12:00

午後 16:00-18:00

### 〔休診〕

木曜・日曜・祝日(土曜午後)

